



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和6年度

国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
出水平野地区高川ダム耐震性能照査業務

積 算 書

(当初)

九州農政局
南部九州土地改良調査管理事務所

九州農政局

九州農政局

[illegible]

[illegible]

[illegible]

業務別業務名:設計業務

九州農政局

[illegible]

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	出水平野地区高川ダム耐震性能照査業務

業務別業務名:設計業務

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接人件費				12,548,000	
・直接人件費	1.000	式		12,548,000	
・・・設計作業費	1.000	式		12,548,000	
S63007 1-1.現地調査	1.000	式	642,000	642,000	1 式当たり
S63003 1-2.資料の検討	1.000	式	253,500	253,500	歩A・単A S単 16号
	1.000	式	388,400	388,400	歩A・単A S単 1号
合 計				641,900	
・・・設計作業費	1.000	式	576,000	576,000	1 式当たり
S63003 2-1.入力地震動の設定	1.000	式	350,000	350,000	歩A・単A S単 2号
S63003 2-2.耐震性能照査手法の検討	1.000	式	226,000	226,000	歩A・単A S単 3号
合 計				576,000	
・・・設計作業費	1.000	式	7,563,000	7,563,000	1 式当たり
S63003 3-1.解析モデルの作成	1.000	式	320,400	320,400	歩A・単A S単 4号
S63003 3-2.解析用物性値の設定	1.000	式	415,800	415,800	歩A・単A S単 5号
S63003 3-3.初期応力解析	1.000	式	1,852,800	1,852,800	歩A・単A S単 6号
S63003 3-4.地震時応答解析	1.000	式	2,624,400	2,624,400	歩A・単A S単 7号
S63003 3-5.堤体損傷の評価	1.000	式	1,830,400	1,830,400	歩A・単A S単 8号
S63003 3-6.耐震性能照査結果の整理	1.000	式	519,000	519,000	歩A・単A S単 9号
合 計				7,562,800	
・・・設計作業費	1.000	式	1,338,000	1,338,000	1 式当たり
S63003 4-1.解析モデルの検討	1.000	式	320,400	320,400	歩A・単A S単 10号
S63003 4-2.解析用物性値の設定	1.000	式	629,200	629,200	歩A・単A S単 11号
S63003 4-3.液状化の判定	1.000	式	388,400	388,400	歩A・単A S単 12号
合 計				1,338,000	
・・・設計作業費	1.000	式	915,000	915,000	1 式当たり
S63003 5.安全性評価委員会資料作成	1.000	式	915,200	915,200	歩A・単A S単 13号
合 計				915,200	
・・・設計作業費	1.000	式	130,000	130,000	1 式当たり
S63003 6.設計作業照査	1.000	式	129,600	129,600	歩A・単A S単 14号
合 計				129,600	
・・・設計作業費	1.000	式	503,000	503,000	1 式当たり
S63003 7.点検とりまとめ	1.000	式	502,800	502,800	歩A・単A S単 15号
合 計				502,800	
・・・打合せ(設計)	1.000	式	601,000	601,000	1 式当たり
S63010 打合せ(設計業務基準日額)					
一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.58日	2.000	回	131,544	263,088	歩A・単A S単 20号
S63010 打合せ(設計業務基準日額)					
一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.58日	3.000	回	112,536	337,608	歩A・単A S単 21号

[illegible]

[illegible]

[illegible]

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業					
業務名	出水平野地区高川ダム耐震性能照査業務					
業務別業務名:設計業務						
コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
S63003	*** S単 - 1号 *** 1-2.資料の検討					
	設計労務(直接人件費内業)		式	388,400		歩A・単A
S63003	*** S単 - 2号 *** 2-1.入力地震動の設定					
	設計労務(直接人件費内業)		式	350,000		歩A・単A
S63003	*** S単 - 3号 *** 2-2.耐震性能照査手法の検討					
	設計労務(直接人件費内業)		式	226,000		歩A・単A
S63003	*** S単 - 4号 *** 3-1.解析モデルの作成					
	設計労務(直接人件費内業)		式	320,400		歩A・単A
S63003	*** S単 - 5号 *** 3-2.解析用物性値の設定					
	設計労務(直接人件費内業)		式	415,800		歩A・単A
S63003	*** S単 - 6号 *** 3-3.初期応力解析					
	設計労務(直接人件費内業)		式	1,852,800		歩A・単A
S63003	*** S単 - 7号 *** 3-4.地震時応答解析					
	設計労務(直接人件費内業)		式	2,624,400		歩A・単A
S63003	*** S単 - 8号 *** 3-5.堤体損傷の評価					
	設計労務(直接人件費内業)		式	1,830,400		歩A・単A
S63003	*** S単 - 9号 *** 3-6.耐震性能照査結果の整理					
	設計労務(直接人件費内業)		式	519,000		歩A・単A
S63003	*** S単 - 10号 *** 4-1.解析モデルの検討					
	設計労務(直接人件費内業)		式	320,400		歩A・単A
S63003	*** S単 - 11号 *** 4-2.解析用物性値の設定					
	設計労務(直接人件費内業)		式	629,200		歩A・単A
S63003	*** S単 - 12号 *** 4-3.液状化の判定					
	設計労務(直接人件費内業)		式	388,400		歩A・単A
S63003	*** S単 - 13号 *** 5.安全性評価委員会資料作成					
	設計労務(直接人件費内業)		式	915,200		歩A・単A
S63003	*** S単 - 14号 *** 6.設計作業照査					
	設計労務(直接人件費内業)		式	129,600		歩A・単A
S63003	*** S単 - 15号 *** 7.点検とりまとめ					
	設計労務(直接人件費内業)		式	502,800		歩A・単A
S63007	*** S単 - 16号 *** 1-1.現地調査					
	設計労務(直接人件費外業)		式	253,500		歩A・単A
S63007	*** S単 - 17号 *** 基準日額(現地調査)					
	設計労務(直接人件費外業)		式	84,500		歩A・単A
S63007	*** S単 - 18号 *** 委員会等参加基準日額					
	設計労務(直接人件費外業)		式	32,400		歩A・単A
S63007	*** S単 - 19号 *** 委員会等参加基準日額(移動)					
	設計労務(直接人件費外業)		式	32,400		歩A・単A
S63010	*** S単 - 20号 *** 打合せ(設計業務基準日額)					
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.58日		回	131,544		歩A・単A
S63010	*** S単 - 21号 *** 打合せ(設計業務基準日額)					
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.58日		回	112,536		歩A・単A
S63011	*** S単 - 22号 *** 打合せ(設計旅費・交通費)					

[illegible]

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	出水平野地区高川ダム耐震性能照査業務

業務別業務名:設計業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単 - 1号 ***					
S63003	1-2.資料の検討		式		1.000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	3.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師					
		1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A)					
		2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師 (B)					
		2.000	人	47,200	94,400	
R04006	技師 (C)					
		3.000	人	38,400	115,200	
	合 計				388,400	算出数量 1.000 式
	単 価		式		388,400	
	*** S単 - 2号 ***					
S63003	2-1.入力地震動の設定		式		1.000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師					
		1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A)					
		2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師 (B)					
		2.000	人	47,200	94,400	
R04006	技師 (C)					
		2.000	人	38,400	76,800	
	合 計				350,000	算出数量 1.000 式
	単 価		式		350,000	
	*** S単 - 3号 ***					
S63003	2-2.耐震性能照査手法の検討		式		1.000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	1.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師					
		1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A)					
		2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師 (B)					
		1.000	人	47,200	47,200	
	合 計				226,000	算出数量 1.000 式
	単 価		式		226,000	
	*** S単 - 4号 ***					
S63003	3-1.解析モデルの作成		式		1.000	歩A 当たり算出

事業名 国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業						
業務名 出水平野地区高川ダム耐震性能照査業務						
業務別業務名:設計業務						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師 A の人数	2.00人				
	5)技師 B の人数	3.00人				
	6)技師 C の人数	0.00人				
	7)技術員 の人数	0.00人				
R04003	主任技師					
		1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A)					
		2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師 (B)					
		3.000	人	47,200	141,600	
	合 計				320,400	算出数量 1.000 式
	単 価		式		320,400	
	*** S 単 - 5号 ***					
S63003	3-2.解析用物性値の設定		式		1.000 式	歩 A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師 A の人数	3.00人				
	5)技師 B の人数	3.00人				
	6)技師 C の人数	1.00人				
	7)技術員 の人数	0.00人				
R04003	主任技師					
		1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A)					
		3.000	人	57,000	171,000	
R04005	技師 (B)					
		3.000	人	47,200	141,600	
R04006	技師 (C)					
		1.000	人	38,400	38,400	
	合 計				415,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		415,800	
	*** S 単 - 6号 ***					
S63003	3-3.初期応力解析		式		1.000 式	歩 A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	5.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師 A の人数	8.00人				
	5)技師 B の人数	9.00人				
	6)技師 C の人数	9.00人				
	7)技術員 の人数	9.00人				
R04003	主任技師					
		5.000	人	64,800	324,000	
R04004	技師 (A)					
		8.000	人	57,000	456,000	
R04005	技師 (B)					
		9.000	人	47,200	424,800	
R04006	技師 (C)					
		9.000	人	38,400	345,600	
R04007	技術員					
		9.000	人	33,600	302,400	
	合 計				1,852,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,852,800	
	*** S 単 - 7号 ***					
S63003	3-4.地震時応答解析		式		1.000 式	歩 A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	出水平野地区高川ダム耐震性能照査業務

業務別業務名:設計業務

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	3.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	10.00人				
	5)技師Bの人数	15.00人				
	6)技師Cの人数	16.00人				
	7)技術員の人数	16.00人				
R04003	主任技師					
		3.000	人	64,800	194,400	
R04004	技師 (A)					
		10.000	人	57,000	570,000	
R04005	技師 (B)					
		15.000	人	47,200	708,000	
R04006	技師 (C)					
		16.000	人	38,400	614,400	
R04007	技術員					
		16.000	人	33,600	537,600	
	合 計				2,624,400	算出数量 1.000 式
	単 価		式		2,624,400	
	*** S単 - 8号 ***					
S63003	3-5.堤体損傷の評価		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	3.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	4.00人				
	5)技師Bの人数	10.00人				
	6)技師Cの人数	13.00人				
	7)技術員の人数	13.00人				
R04003	主任技師					
		3.000	人	64,800	194,400	
R04004	技師 (A)					
		4.000	人	57,000	228,000	
R04005	技師 (B)					
		10.000	人	47,200	472,000	
R04006	技師 (C)					
		13.000	人	38,400	499,200	
R04007	技術員					
		13.000	人	33,600	436,800	
	合 計				1,830,400	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,830,400	
	*** S単 - 9号 ***					
S63003	3-6.耐震性能照査結果の整理		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	3.00人				
	5)技師Bの人数	3.00人				
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師					
		2.000	人	64,800	129,600	
R04004	技師 (A)					
		3.000	人	57,000	171,000	
R04005	技師 (B)					
		3.000	人	47,200	141,600	
R04006	技師 (C)					
		2.000	人	38,400	76,800	
	合 計				519,000	算出数量 1.000 式
	単 価		式		519,000	
	*** S単 - 10号 ***					
S63003	4-1.解析モデルの検討		式		1.000 式	歩A 当たり算出

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	出水平野地区高川ダム耐震性能照査業務

業務別業務名:設計業務

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師 A の人数	2.00人				
	5)技師 B の人数	3.00人				
	6)技師 C の人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師					
		1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A)					
		2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師 (B)					
		3.000	人	47,200	141,600	
	合 計				320,400	算出数量 1.000 式
	単 価		式		320,400	
	*** S 単 - 11号 ***					
S63003	4-2.解析用物性値の設定		式		1.000 式	歩 A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師 A の人数	4.00人				
	5)技師 B の人数	4.00人				
	6)技師 C の人数	3.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師					
		1.500	人	64,800	97,200	
R04004	技師 (A)					
		4.000	人	57,000	228,000	
R04005	技師 (B)					
		4.000	人	47,200	188,800	
R04006	技師 (C)					
		3.000	人	38,400	115,200	
	合 計				629,200	算出数量 1.000 式
	単 価		式		629,200	
	*** S 単 - 12号 ***					
S63003	4-3.液状化の判定		式		1.000 式	歩 A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師 A の人数	2.00人				
	5)技師 B の人数	2.00人				
	6)技師 C の人数	3.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師					
		1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A)					
		2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師 (B)					
		2.000	人	47,200	94,400	
R04006	技師 (C)					
		3.000	人	38,400	115,200	
	合 計				388,400	算出数量 1.000 式
	単 価		式		388,400	
	*** S 単 - 13号 ***					
S63003	5.安全性評価委員会資料作成		式		1.000 式	歩 A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業					
業務名	出水平野地区高川ダム耐震性能照査業務					
業務別業務名:設計業務						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	3)主任技師の人数	4.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	4.00人				
	5)技師Bの人数	5.00人				
	6)技師Cの人数	5.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師					
		4.000	人	64,800	259,200	
R04004	技師（ A ）					
		4.000	人	57,000	228,000	
R04005	技師（ B ）					
		5.000	人	47,200	236,000	
R04006	技師（ C ）					
		5.000	人	38,400	192,000	
	合 計				915,200	算出数量 1.000 式
	単 価		式		915,200	
	*** S単 - 14号 ***					
S63003	6.設計作業照査		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師					
		2.000	人	64,800	129,600	
	合 計				129,600	算出数量 1.000 式
	単 価		式		129,600	
	*** S単 - 15号 ***					
S63003	7.点検とりまとめ		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	3.00人				
	6)技師Cの人数	3.00人				
	7)技術員の人数	2.00人				
R04003	主任技師					
		1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師（ A ）					
		2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師（ B ）					
		3.000	人	47,200	141,600	
R04006	技師（ C ）					
		3.000	人	38,400	115,200	
R04007	技術員					
		2.000	人	33,600	67,200	
	合 計				502,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		502,800	
	*** S単 - 16号 ***					
S63007	1-1.現地調査		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.50人				
	5)技師Bの人数	1.50人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	出水平野地区高川ダム耐震性能照査業務

業務別業務名:設計業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
R04003	主任技師					
	外業	1.500	人	64,800	97,200	
R04004	技師 (A)					
	外業	1.500	人	57,000	85,500	
R04005	技師 (B)					
	外業	1.500	人	47,200	70,800	
	合 計				253,500	算出数量 1.000 式
	単 価		式		253,500	
	*** S 単 - 17号 ***					
S63007	基準日額 (現地調査)		式		1.000 式	歩 A 当たり算出
	設計労務 (直接人件費外業)			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 主任技術者の人数	0.00 人		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 技師長の人数	0.00 人		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 主任技師の人数	0.50 人		深夜時間: 0.0		
	4) 技師 A の人数	0.50 人				
	5) 技師 B の人数	0.50 人				
	6) 技師 C の人数	0.00 人				
	7) 技術員の人数	0.00 人				
R04003	主任技師					
	外業	0.500	人	64,800	32,400	
R04004	技師 (A)					
	外業	0.500	人	57,000	28,500	
R04005	技師 (B)					
	外業	0.500	人	47,200	23,600	
	合 計				84,500	算出数量 1.000 式
	単 価		式		84,500	
	*** S 単 - 18号 ***					
S63007	委員会等参加基準日額		式		1.000 式	歩 A 当たり算出
	設計労務 (直接人件費外業)			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 主任技術者の人数	0.00 人		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 技師長の人数	0.00 人		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 主任技師の人数	0.50 人		深夜時間: 0.0		
	4) 技師 A の人数	0.00 人				
	5) 技師 B の人数	0.00 人				
	6) 技師 C の人数	0.00 人				
	7) 技術員の人数	0.00 人				
R04003	主任技師					
	外業	0.500	人	64,800	32,400	
	合 計				32,400	算出数量 1.000 式
	単 価		式		32,400	
	*** S 単 - 19号 ***					
S63007	委員会等参加基準日額 (移動)		式		1.000 式	歩 A 当たり算出
	設計労務 (直接人件費外業)			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 主任技術者の人数	0.00 人		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 技師長の人数	0.00 人		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 主任技師の人数	0.50 人		深夜時間: 0.0		
	4) 技師 A の人数	0.00 人				
	5) 技師 B の人数	0.00 人				
	6) 技師 C の人数	0.00 人				
	7) 技術員の人数	0.00 人				
R04003	主任技師					
	外業	0.500	人	64,800	32,400	
	合 計				32,400	算出数量 1.000 式
	単 価		式		32,400	
	*** S 単 - 20号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回		1.000 回	歩 A 当たり算出

事業名 国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業						
業務名 出水平野地区高川ダム耐震性能照査業務						
業務別業務名:設計業務						
コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	打合せ（設計業務基準日額） 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.58日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	日			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種 2)打合せ	一般工種 着手前・最終		深夜時間:0.0		
	3)設計用主任技師人数 4)設計用技師(A)人数	1.00人 1.00人				
	5)設計用技師(B)人数 6)設計用技師(C)人数	0.00人 0.00人				
	7)打合せ日数 8)往復移動日数	0.500日 0.580日				
R04003	主任技師		1.080 人	64,800	69,984	
R04004	技師(A)		1.080 人	57,000	61,560	
	合 計				131,544	算出数量 1.000 回
	単 価		回		131,544	
*** S単 - 21号 ***						
S63010	打合せ（設計業務基準日額）		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ（設計業務基準日額） 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.58日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)設計工種 2)打合せ	一般工種 中間		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)設計用主任技師人数 4)設計用技師(A)人数	0.00人 1.00人		深夜時間:0.0		
	5)設計用技師(B)人数 6)設計用技師(C)人数	1.00人 0.00人				
	7)打合せ日数 8)往復移動日数	0.500日 0.580日				
R04004	技師(A)		1.080 人	57,000	61,560	
R04005	技師(B)		1.080 人	47,200	50,976	
	合 計				112,536	算出数量 1.000 回
	単 価		回		112,536	
*** S単 - 22号 ***						
S63011	打合せ（設計旅費・交通費）		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ（設計旅費・交通費） 一般工種,着手前・最終,通勤により打合せ,,,ライトバン,1日,4時間,100km L(100km以上)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)設計工種 2)打合せ内容	一般工種 着手前・最終		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師配置人員 4)技師A配置人員	1人 1人		深夜時間:0.0		
	5)技師B配置人員 6)技師C配置人員	0人 0人				
	7)打合せ日数 8)往復移動日数	0.50日 0.58日				
	9)宿泊区分 12)交通機関区分	通勤により打合せ ライトバン				
	13)高速道路往復料金(税別) 14)鉄道往復1人当料金(税別)	6,690円 0円				
	15)バス往復1人当料金(税別) 16)船舶往復1人当料金(税別)	0円 0円				
	17)航空往復1人当料金(税別) 18)ライトバン使用日数	0円 1日				
	19)時間区分 20)往復移動距離区分	4時間 100km L(100km以上)				
P54301	高速道路等料金 消費税抜き		1.000 式	6,690	6,690	
M28121	ライトバン[ガソリン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L		1.000 日	1,960	1,960	
P34001	ガソリン JIS2号 レギュラースタンド		10.800 L	162	1,750	
	合 計				10,400	算出数量 1.000 回
	単 価		回		10,400	
*** S単 - 23号 ***						

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	出水平野地区高川ダム耐震性能照査業務

業務別業務名:設計業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
S63011	打合せ（設計旅費・交通費）		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ（設計旅費・交通費） 一般工種,中間,通勤により打合せ...ライトバン,1日,4時間,100km L（100km以上）			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種 2)打合せ内容 3)主任技師配置人員 4)技師A配置人員 5)技師B配置人員 6)技師C配置人員 7)打合せ日数 8)往復移動日数 9)宿泊区分 12)交通機関区分 13)高速道路往復料金（税別） 14)鉄道往復1人当料金（税別） 15)バス往復1人当料金（税別） 16)船舶往復1人当料金（税別） 17)航空往復1人当料金（税別） 18)ライトバン使用日数 19)時間区分 20)往復移動距離区分	一般工種 中間 0人 1人 1人 0人 0.50日 0.58日 通勤により打合せ ライトバン 6,690円 0円 0円 0円 0円 1日 4時間 100km L（100km以上）				
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1,000	式	6,690	6,690	
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン 二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1,000	日	1,960	1,960	
P34001	ガソリン J I S 2 号 レギュラースタンド	10,800	L	162	1,750	
	合 計				10,400	算出数量 1,000 回
	単 価		回		10,400	
	*** S単 - 24号 ***					
S63017	旅費交通費（設計外業宿泊用）		式		1,000	歩A 当たり算出
	旅費交通費（設計外業宿泊用） 乙地,ライトバン,0.50日,2日,2時間,なし,100km L（100km以上）			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)宿泊地 2)交通機関区分 3)高速道路往復料金（税別） 4)鉄道往復料金[全員分合算]（税別） 5)バス往復料金[全員分合算]（税別） 6)船舶往復料金[全員分合算]（税別） 7)航空往復料金[全員分合算]（税別） 8)往復移動日数 9)ライトバン使用日数 10)時間区分 11)補正区分 12)技師長外業日数 13)主任技師外業日数 14)技師A外業日数 15)技師B外業日数 16)技師C外業日数 17)技術員外業日数 18)往復移動距離区分	乙地 ライトバン 2,580円 0円 0円 0円 0円 0.50日 2日 2時間 なし 0.000日 1.500日 1.500日 1.500日 0.000日 0.000日 100km L（100km以上）				
P54202	設計用主任技師日当 消費税抜き	2,000	人	1,182	2,364	
P54203	設計用技師（A）日当 消費税抜き	2,000	人	1,000	2,000	
P54204	設計用技師（B）日当 消費税抜き	2,000	人	1,000	2,000	
P54002	設計用主任技師宿泊費 （乙地）消費税抜き（7級相当）	1,000	人	10,727	10,727	
P54003	設計用技師（A）宿泊費 （乙地）消費税抜き（6級相当）	1,000	人	8,909	8,909	
P54004	設計用技師（B）宿泊費 （乙地）消費税抜き（4級相当）	1,000	人	8,909	8,909	
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1,000	式	2,580	2,580	
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン 二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	2,000	日	1,650	3,300	
P34001	ガソリン J I S 2 号 レギュラースタンド	10,800	L	162	1,750	
	合 計				42,539	算出数量 1,000 式
	単 価		式		42,539	
	*** S単 - 25号 ***					

[illegible]

[illegible]

令和6年度
国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
出水平野地区高川ダム耐震性能照査業務

特別仕様書

九州農政局 南部九州土地改良調査管理事務所

第1章 総 則

(適用範囲)

第1-1条 令和6年度 国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業 出水平野地区高川ダム耐震性能照査業務の施行にあたっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」(以下「共通仕様書」という)によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この見積要領によるものとする。

(目 的)

第1-2条 本業務は、国営土地改良事業出水平野地区で築造した高川ダム(本堤及び副堤)について、ダムの耐震性能照査を行うものである。

(場 所)

第1-3条 本業務の対象場所は、鹿児島県出水市下大川内地内で別添位置図に示すとおりである。

(土地への立ち入り等)

第1-4条 作業実施のための土地の立ち入り等は、共通仕様書第1-16条によるが、発注者の許可無く土地の踏み荒らし、立木伐採等を行った場合に対する補償は、受注者の責任において処理するものとする。

また、作業に伴う立木伐採等については、事前に監督職員と打合せを行い、承諾を得るとともに、所有者の承諾を得た後、行うものとする。また、伐採は、必要最小限にとどめるとともに、伐採した有価木は付近に整理し、みだりに第三者に被害を与え、トラブルの生じることのないよう留意するものとする。

(一般事項)

第1-5条 業務請負契約書及び共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

- (1) 作業実施順序、方法等は監督職員と密接な連絡を取り、作業の円滑な進捗を図るものとする。
- (2) 作業に従事する技術者は、対象業務に十分な知識と経験を有した者とする。
- (3) 受注者は、常に業務内容を把握し、業務期間中に監督職員が資料の提出を求めた場合は速やかにこれに応じるものとする。

(管理技術者)

第1-6条 管理技術者は、共通仕様書第1-6条第3項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択科目は、次のとおりである。

資 格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学
	農 業	農業土木 農業農村工学
博士	当該業務に関連する学術部門	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	

(照査技術者)

第1-7条 1 照査技術者は、共通仕様書第1-7条第2項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択科目は、次のとおりである。

資 格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学

	農 業	農業土木 農業農村工学
博士	当該業務に関連する学術部門	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	

2 共通仕様書第 1-7 条第 4 項でいう、監督職員が指示する業務の節目とは、次のとおりとする。

- (1) 現地調査計画作成時
- (2) 安全性評価幹事会開催前の段階
- (3) 安全性評価委員会開催前の段階
- (4) その他、照査計画作成時において監督職員が指示した場合

3 当該業務の中で照査技術者は、管理技術者を兼務することはできない。

(担当技術者)

第 1- 8 条 担当技術者は、共通仕様書第 1-8 条によるものとする。

(配置技術者の確認)

第 1- 9 条 共通仕様書第 1-11 条における業務組織計画の作成及び共通仕様書第 1-12 条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。

- (1) 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。
- (2) 農業農村整備事業測量調査設計業務情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

(保険加入)

第 1-10 条 受注者は、共通仕様書第 1-37 条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また、監督職員からの請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

第 2 章 作業条件

(適用する図書)

第 2- 1 条 本業務の基本的事項に関しては、次に示す図書によるものとする。他の図書を適用する場合は、監督職員の承諾を受けるものとする。

番号	名 称	発行所	制定(改訂)年月
1	土地改良事業計画設計基準・設計「ダム」技術書	農林水産省 農村振興局	平成 15 年 4 月
2	大規模地震に対する耐震性能照査指針(案)・同解説	国土交通省 河川局	平成 17 年 3 月

(作業条件)

第 2- 2 条 本業務の実施にあたっては、以下の事項に留意して作業を進めるものとする。

- (1) 作業の実施にあたっては、事前に作業方法及び具体的な工程計画を立案し、監督職員及び監督職員が指示する者と十分打合せを行い、安全で手戻りの無いよう留意しなければならない。
- (2) 本業務において生じた第三者との紛争で受注者の責に帰する事項は、受注者の責任において処理しなければならない。
- (3) 現地調査に伴い、施設内に立ち入る場合は、監督職員と打合せを行い、施設管理者と調整を行うものとする。

(4) 作業上支障となる状態が発生した場合は、監督職員と協議するものとする。

(参考図書)

第2-3条 設計作業の参考図書は、共通仕様書第2-1条によるほか、次表によるものとする。

番号	名 称	発行所	制定(改訂)年月
1	国営造成農業用ダム耐震性能照査マニュアル	農林水産省 農村振興局	平成24年3月
2	農業用ダム機能診断マニュアル	農林水産省 農村振興局	平成30年4月

(貸与資料)

第2-4条 貸与資料は、次のとおりである。

番号	貸 与 資 料	数 量
1	出水平野地区 事業誌及び事業成績書、施設管理図	1式
2	出水平野農業水利事業 全体実施設計書	1式
3	前歴事業における地質調査報告書	1式
4	平成27年度 国営造成水利施設保全対策指導事業 出水平野地区高川ダム耐震性能照査業務 報告書	1部
5	平成28年度 国営施設応急対策事業 出水平野地区高川ダム耐震性能照査業務 報告書	1部
6	令和5年度 国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業 出水平野地区高川ダム耐震性能検討業務 報告書	1部

また、上記以外に必要な資料がある場合は監督職員と協議するものとする。

(参考図書及び貸与資料の取扱い)

第2-5条 第2-3条、第2-4条に示す参考図書及び貸与資料の取扱いは次のとおりとする。

- (1) 参考図書及び貸与資料の記載事項に相互に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
- (2) 参考図書は、作業時点の最新版を用いることとし、作業中に改訂された場合には、監督職員と協議するものとする。
- (3) 貸与資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合のほか完了検査時に一括返納しなければならない。

(関連業務)

第2-6条 本業務と関連する他業務は次のとおりであり、監督職員及び関連業務の管理技術者と連携を密にして、互いに調整の図られた業務成果としなければならない。

業 務 名	業務実施期間
令和5年度 国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業 出水平野地区高川ダム地質調査他業務	令和6年1月29日 ～令和6年6月21日
令和6年度 九州農政局 国営農業用ダム安全性評価委託事業 (仮称)	令和6年7月 ～令和7年3月 (予定)

第3章 作業内容

(作業項目及び数量)

第3-1条 本業務における作業項目及び数量は、次の作業項目表のとおりである。

なお、詳細は別紙2「作業項目内訳表」に示すものとする。

【作業項目表】

作 業 項 目	数 量	備 考
I. 設計作業		
1. 業務準備	1 式	
2. 耐震性能照査に係る基本方針の検討	1 式	
3. 本堤の耐震性能照査	1 式	
4. 副堤の耐震性能照査	1 式	
5. 安全性評価委員会資料作成	1 式	
6. 設計業務照査	1 式	
7. 点検とりまとめ	1 式	

(作業の留意点)

第 3-2 条 業務の実施にあたって、特に留意する点は、次のとおりとする。

- (1) 電算機を使用する場合は、計算手法及びアウトプット等の様式について事前に監督職員の承諾を得るものとする。
- (2) 第 2-3 条、第 2-4 条及び共通仕様書に示す参考図書、貸与資料や受注者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。
- (3) 当該業務で実施するコスト縮減対策の検討作業に関し、検討の視点、施策の提案内容及び比較検討の過程や結果等の成果については、報告書中に「コスト縮減対策」の章を別途設定し、取りまとめるものとする。なお、コスト縮減に関して新技術や新工法等の選定にあたっては、農業農村整備民間技術情報データベース（NNTD）及び新技術情報システム（NETIS）等を積極的に活用しなければならない。
 - ・農業農村整備民間技術情報データベース（NNTD）は、
http://www.nn-techinfo.jp/mdb_web/MdbTop.do を参照。
 - ・新技術情報システム（NETIS）は、
<http://www.netis.mlit.go.jp/NetisRev/NewIndex.asp> を参照。
- (4) 安全性評価委員会の資料作成等については、次のとおり想定している。
 なお、幹事会及び委員会には管理技術者が出席するものとし、監督職員からの要請に応じて委員等からの質問に対する説明を行うものとする。幹事会及び委員会ともに半日程度を予定している。

1) 委員会及び幹事会開催予定時期・場所

区 分	回 数	開催予定時期	開催予定場所	備 考
幹事会	2 回	令和 6 年 8 月	出水市	
		令和 7 年 1 月	熊本市	
委員会	2 回	令和 6 年 9 月	出水市	
		令和 7 年 2 月	熊本市	

2) 資料作成予定部数・仕様

区 分	予定部数	資料作成仕様
幹事会	20 部	仕様等については監督職員と協議するものとする。 (受注者印刷)
委員会	25 部	

3) 別紙 2「作業項目内訳表」に示す 2. 耐震性能に係る基本方針の検討、3. 本堤の耐震性能照査の 3-1. 解析モデルの作成・3-2. 解析用物性値の設定、4. 副堤の耐震性能照査の 4-1. 解析モデルの作成・4-2. 解析用物性値の設定・4-3. 液状化の判定については、令和 6 年 8 月の幹事会に諮ることとしていることから、令和 6 年 7 月までに整理することとする。

第4章 業務管理

(情報共有システムの業務について)

- 第4-1条 (1) 本業務は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより事務の効率化を図る情報共有システムの対象業務である。
- (2) 情報共有システムは、「工事及び業務の情報共有システム活用要領」(<https://www.maff.go.jp/j/nousin/seko/ASP/index.html>) によるものとする。
- (3) 受注者は、発注者から技術上の問題の把握、利用にあたっての評価を行うために聞き取り調査等を求められた場合、これに協力しなければならない。

第5章 打合せ

(打合せ)

- 第5-1条 設計共通仕様書第1-10条に基づく打合せについては、主として次の段階で行うものとする。また、初回及び最終回の打合せには、管理技術者が出席するものとする。

初回 作業着手前の段階

第2回 中間打合せ(各諸元整理完了段階、現地調査計画作成時)

第3回 中間打合せ(安全性評価幹事会開催前の段階)

第4回 中間打合せ(安全性評価委員会開催前の段階)

最終回 報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度、作業内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

第6章 成果物

(成果物)

- 第6-1条 成果物を設計共通仕様書第1-17条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

(1) 成果物の電子媒体(CD-R若しくはDVD-R) 正副2部

(2) 成果物の出力 1部(電子媒体の出力、黒色表紙、金文字製本)

なお、報告書の最前部には、本業務の要約版を掲載するものとし、その内容は、別途監督職員の指示によるものとする。

(成果物の提出先)

- 第6-2条 成果物の提出先は、次のとおりとする。

宮崎県都城市志比田町 4778-1

九州農政局 南部九州土地改良調査管理事務所

第7章 契約変更

(契約変更)

- 第7-1条 業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

(1) 第2-2条に示す「作業条件」に変更が生じた場合。

(2) 第3-1条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合。

(3) 第3-2条に示す「作業の留意点」に変更が生じた場合

(4) 第5-1条に示す「打合せ」に変更が生じた場合。

- (5) 第 6-1 条に示す「成果物」に変更が生じた場合。
- (6) 履行期間の変更が生じた場合。
- (7) その他

第 8 章 定めなき事項

(定めなき事項)

第 8-1 条 この特別仕様書に定めなき事項又は、この業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

別紙 1

【対象施設一覧表】（出水平野地区：高川ダム）

項 目	単位	施設概要（規模）	備 考
		高川ダム	
1. 設計の基本条件			
（1）総貯水量	千m ³	8,500	
（2）有効貯水量	千m ³	7,727	
（3）農業補償用水	千m ³	397	
（4）計画堆砂量	千m ³	376	
（5）常時満水位	m	EL.91.50	
（6）計画堆砂位	m	EL.66.00	
（7）利用水深	m	22.6	
2. 諸元（本堤）			
（1）型 式	—	重力式コンクリートダム	
（2）堤 高	m	42.0	
（3）堤 頂 長	m	163.5	
（4）堤 体 積	千m ³	81.1	
（5）流域面積	k m ²	23.5	直接 23.5km ²
（6）設計洪水量	m ³ / s	640	
（7）洪水吐型式	—	堤体背面越流型	
2. 諸元（副堤）			
（1）型 式	—	アスファルトフェイシング・アースダム	
（2）堤 高	m	17.4	
（3）堤 頂 長	m	59.5	
（4）堤 体 積	千m ³	8.5	

別紙 2

【作業項目内訳表】（出水平野地区：高川ダム）

作 業 項 目	作 業 内 容	備 考
I. 設計作業		
1. 業務準備		
1-1. 現地調査	検討に必要な現地調査及び施設管理者への問診調査を行う。	
1-2. 資料の検討	ダムの特性把握に必要な基本情報を収集整理し、作業計画を作成する。	
2. 耐震性能に係る基本方針の検討		
2-1. 入力地震動の設定	過去の地震動及び活断層やプレート境界、地域の防災計画で想定されている地震動等に関する資料を収集整理し、プレート境界型及び内陸活断層型のレベル 2 想定地震加速度波形を作成する。【本堤、副堤】	
2-2. 耐震性能照査手法の検討	堤体構造の特性及び既往の調査・試験結果を踏まえて、耐震性能照査手法を検討する。【本堤、副堤】	
3. 本堤の耐震性能照査		
3-1. 解析モデルの作成	本堤のレベル 2 地震動解析に用いる解析モデルを作成する。	
3-2. 解析用物性値の設定	初期応力解析、地震応答解析、堤体損傷の評価に必要な堤体及び基礎地盤の物性値を設定する。	
3-3. 初期応力解析	地震発生前の堤体や基礎地盤内での応力分布状況进行评估する。	
3-4. 地震時応答解析	地震時の堤体の挙動を算定するため、線形動的解析により地震時応答解析を実施する。 【内陸活断層型、プレート境界型の 2 波形】	
3-5. 堤体損傷の評価	初期応力解析及び地震時応答解析の結果に基づき、堤体の引張応力、圧縮応力及びせん断応力を算定し、安定性を評価する。	
3-6. 耐震性能照査結果の整理	耐震性能照査結果に係る検討結果を整理する。	
4. 副堤の耐震性能照査		
4-1. 解析モデルの検討	副堤の解析用物性値の設定に用いる解析モデル（ゾーン区分：堤体・基礎地盤及び境界条件）を検討する。	
4-2. 解析用物性値の設定	液状化の判定、初期応力解析、地震応答解析、すべり安定解析及び塑性変形解析に必要な堤体及び基礎地盤の物性値を設定する。	
4-3. 液状化の判定	堤体や基礎における液状化発生の可能性について、地層構成、原位置試験及び地盤材料の物性試験により評価する。	

作 業 項 目	作 業 内 容	備 考
5. 安全性評価委員会資料作成	2～4 の検討結果及び過年度整理内容（設計・施工内容の確認、健全性確認）に基づき、安全性評価委員会に提示する資料の作成を行うとともに、幹事会及び委員会で示された課題を整理する。	
6. 設計業務照査	照査計画に基づき、業務の節目毎に照査を実施し、照査報告書の作成を行う。	
7. 点検とりまとめ	成果資料の点検及びとりまとめを行い、報告書を作成する。	

令和6年度国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
出水平野地区高川ダム耐震性能照査業務

図面目録

番号	名称	枚数
1	位置図	1
	合 計	1

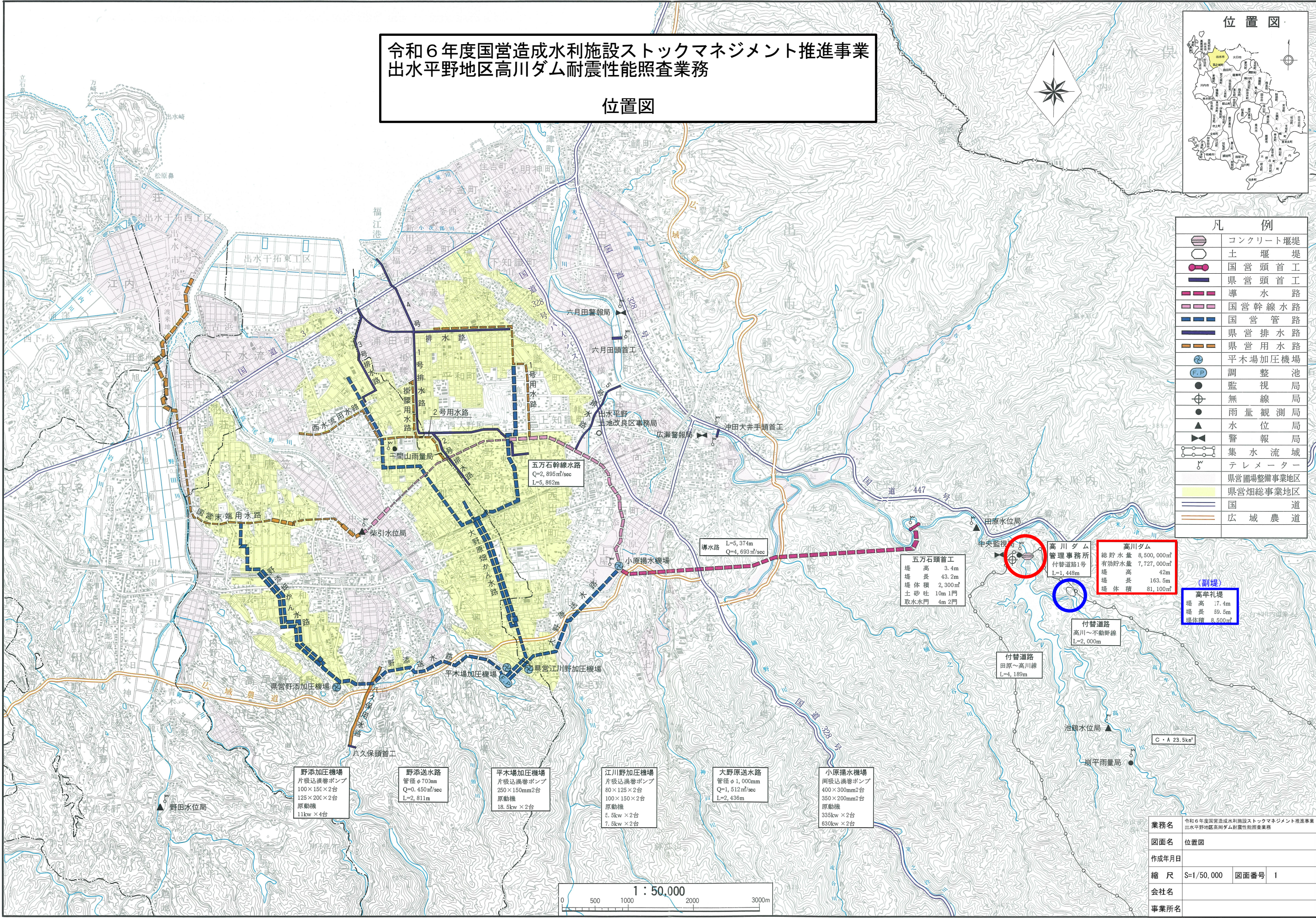
番号	名称	枚数
1	位置図	1
	合 計	1

令和6年度国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
出水平野地区高川ダム耐震性能照査業務

位置図



凡 例	
	コンクリート堰堤
	土 堰 堤
	国 営 頭 首 工
	県 営 頭 首 工
	導 水 路
	国 営 幹 線 水 路
	国 営 管 路
	県 営 排 水 路
	県 営 用 水 路
	平木場加压機場
	調 整 池
	監 視 局
	無 線 局
	雨 量 観 測 局
	水 位 局
	警 報 局
	集 水 流 域
	テ レ メ ー タ ー
	県 営 圃 場 整 備 事 業 地 区
	県 営 畑 総 事 業 地 区
	国 道
	広 域 農 道



業務名	令和6年度国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業 出水平野地区高川ダム耐震性能照査業務		
図面名	位置図		
作成年月日			
縮 尺	S=1/50,000	図面番号	1
会社名			
事業所名			

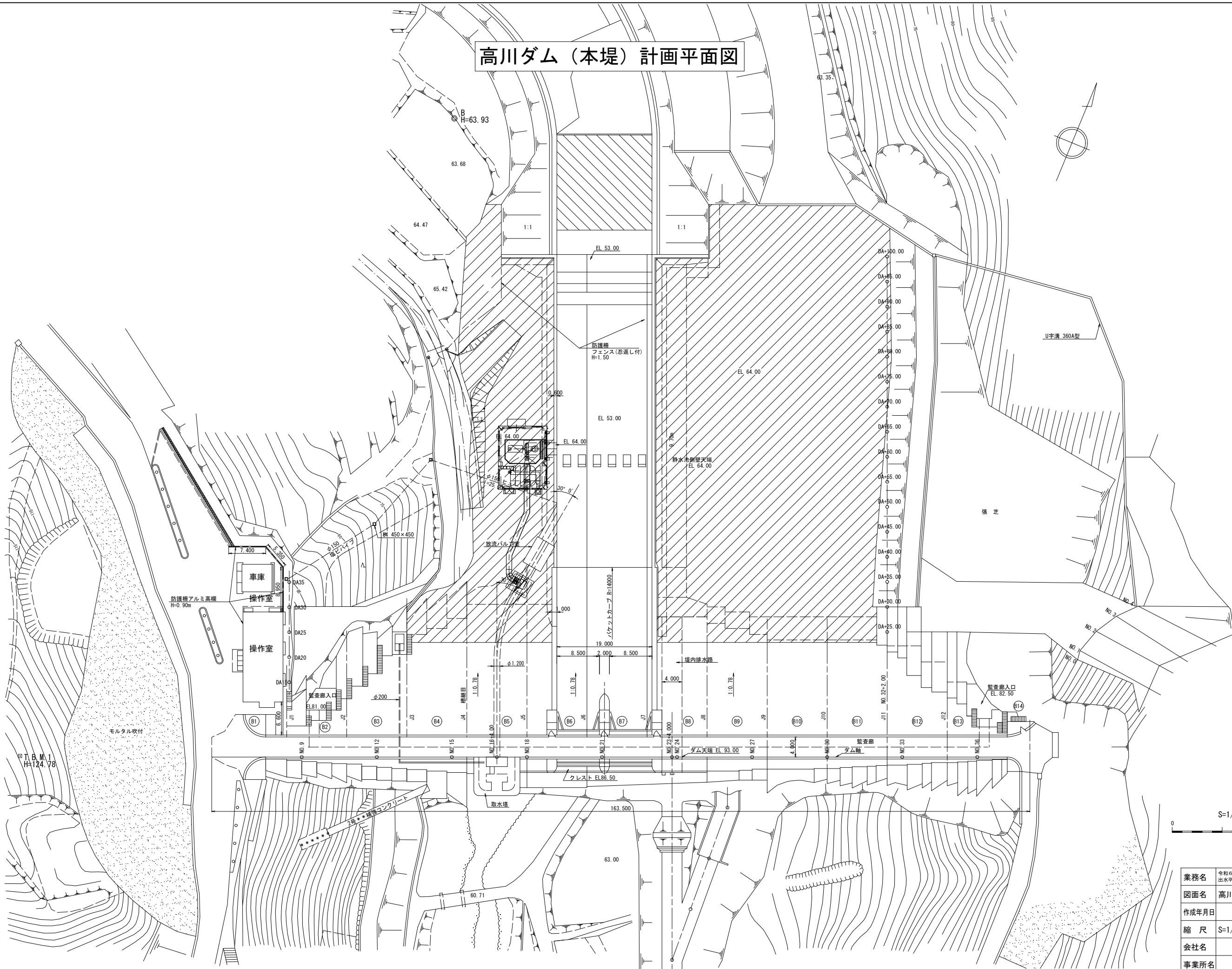
「この地図は、建設省国土院院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平10九複、第365号)」

令和6年度国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
出水平野地区高川ダム耐震性能照査業務

図面目録

[illegible][illegible]

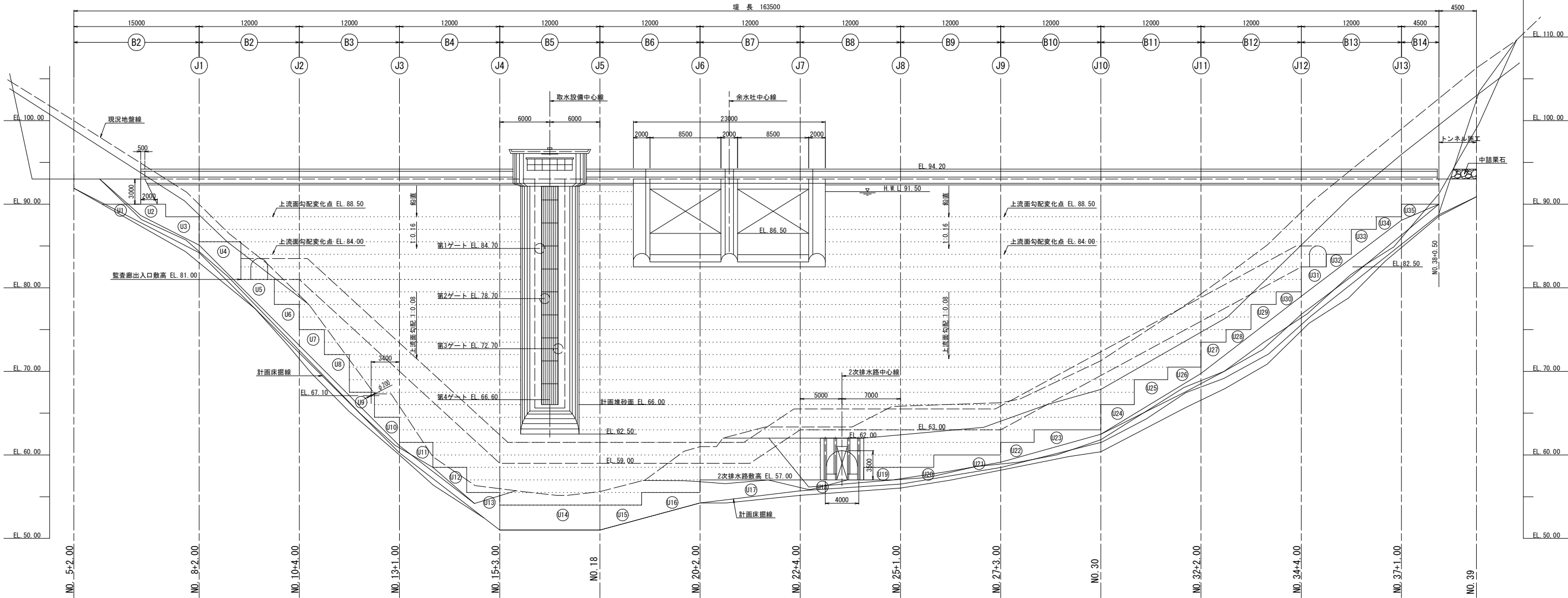
高川ダム（本堤）計画平面図



S=1/350
0 30m

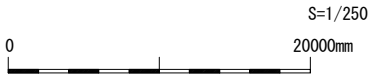
業務名	令和6年度国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業 出水平野地区高川ダム耐震性能調査業務		
図面名	高川ダム（本堤）計画平面図		
作成年月日			
縮尺	S=1/350	図面番号	参-1
会社名			
事業所名			

高川ダム（本堤）堤体縦断面図（上流側）



測点	単距	累計	地盤高	岩盤高	床盤高	天端高	主線道路 中心線
NO. 5 +2.00	0.00	0.00	101.07	91.50	93.00	93.09	
NO. 6	2.00	2.00		(90.00) 89.80	93.00	93.09	
NO. 7	3.00	5.00	97.80	(87.50) 87.00	93.00	93.09	
NO. 8	5.00	10.00	94.69	(85.00) 84.40	93.00	93.09	
+2.00	5.00	15.00	91.76	(84.00) 82.80	93.00	93.09	
NO. 9	2.00	17.00		(81.00) 80.50	93.00	93.09	
NO. 10	3.00	20.00	86.87	(76.00) 76.20	93.00	93.09	
NO. 11	5.00	25.00	82.93	(72.00) 71.20	93.00	93.09	
+4.00	4.00	29.00	78.06	(68.00) 64.90	93.00	93.09	
NO. 12	1.00	30.00		(61.00) 60.70	93.00	93.09	
NO. 13	5.00	35.00	71.34	(58.00) 56.50	93.00	93.09	
NO. 14	4.00	39.00	67.25	(54.00) 53.85	93.00	93.09	
NO. 15	1.00	40.00		(51.00) 50.78	93.00	93.09	
+3.00	5.00	45.00	59.78	(48.00) 47.25	93.00	93.09	
NO. 16	3.00	48.00	56.37	(44.00) 43.50	93.00	93.09	
NO. 17	2.00	50.00		(41.00) 40.70	93.00	93.09	
NO. 18	5.00	55.00	55.06	(38.00) 37.25	93.00	93.09	
NO. 19	5.00	60.00	55.50	(35.00) 34.25	93.00	93.09	
NO. 20	5.00	65.00	56.78	(32.00) 31.25	93.00	93.09	
+2.00	5.00	70.00		(29.00) 28.25	93.00	93.09	
NO. 21	2.00	72.00	60.09	(26.00) 25.25	93.00	93.09	
NO. 22	3.00	75.00		(23.00) 22.25	93.00	93.09	
NO. 23	3.00	78.00	62.13	(20.00) 19.25	93.00	93.09	
NO. 24	5.00	81.00	63.41	(17.00) 16.25	93.00	93.09	
+4.00	5.00	86.00		(14.00) 13.25	93.00	93.09	
NO. 25	1.00	87.00	65.75	(11.00) 10.25	93.00	93.09	
NO. 26	5.00	92.00	65.87	(8.00) 7.25	93.00	93.09	
NO. 27	5.00	97.00	66.01	(5.00) 4.25	93.00	93.09	
+3.00	5.00	102.00		(2.00) 1.25	93.00	93.09	
NO. 28	2.00	104.00	66.51	(0.00) 0.25	93.00	93.09	
NO. 29	5.00	109.00	68.74	(0.00) 0.25	93.00	93.09	
NO. 30	5.00	114.00	71.07	(0.00) 0.25	93.00	93.09	
NO. 31	5.00	119.00	74.33	(0.00) 0.25	93.00	93.09	
NO. 32	5.00	124.00	77.54	(0.00) 0.25	93.00	93.09	
+2.00	5.00	129.00		(0.00) 0.25	93.00	93.09	
NO. 33	2.00	131.00	81.04	(0.00) 0.25	93.00	93.09	
NO. 34	3.00	134.00	85.14	(0.00) 0.25	93.00	93.09	
+4.00	5.00	139.00		(0.00) 0.25	93.00	93.09	
NO. 35	1.00	140.00	90.23	(0.00) 0.25	93.00	93.09	
NO. 36	5.00	145.00	94.00	(0.00) 0.25	93.00	93.09	
NO. 37	5.00	150.00	98.26	(0.00) 0.25	93.00	93.09	
+1.00	1.00	151.00		(0.00) 0.25	93.00	93.09	
NO. 38	4.00	155.00	102.33	(0.00) 0.25	93.00	93.09	
NO. 39	5.00	160.00	106.62	(0.00) 0.25	93.00	93.09	

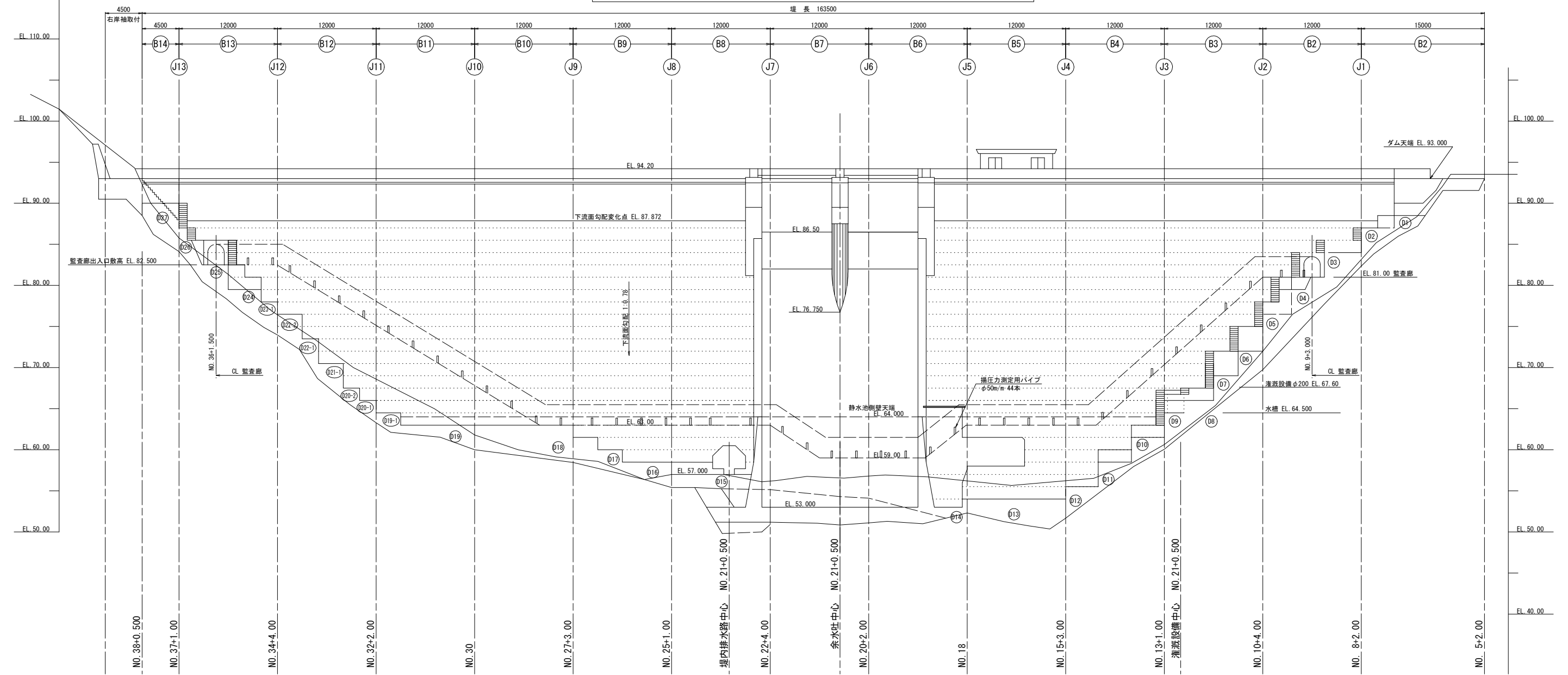
高川ダム堤体縦断面図(上流側より見た場合)



- 注：
- すべての測点 (NO. -) 標高 (EL. -) はメートルである。
 - 寸法は特に示さない限りミリメートルである
 - 測点、単距、累計、地盤高、床盤高、天端高等の単位はメートルである。
寸法は特に示さない限りミリメートルである

業務名	令和6年度国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業 出水平野地区高川ダム耐震性能調査業務		
図面名	高川ダム（本堤）堤体縦断面図（上流側）		
作成年月日			
縮 尺	S=1/250	図面番号	参-2
会社名			
事業所名			

高川ダム（本堤）堤体縦断面図（下流側）



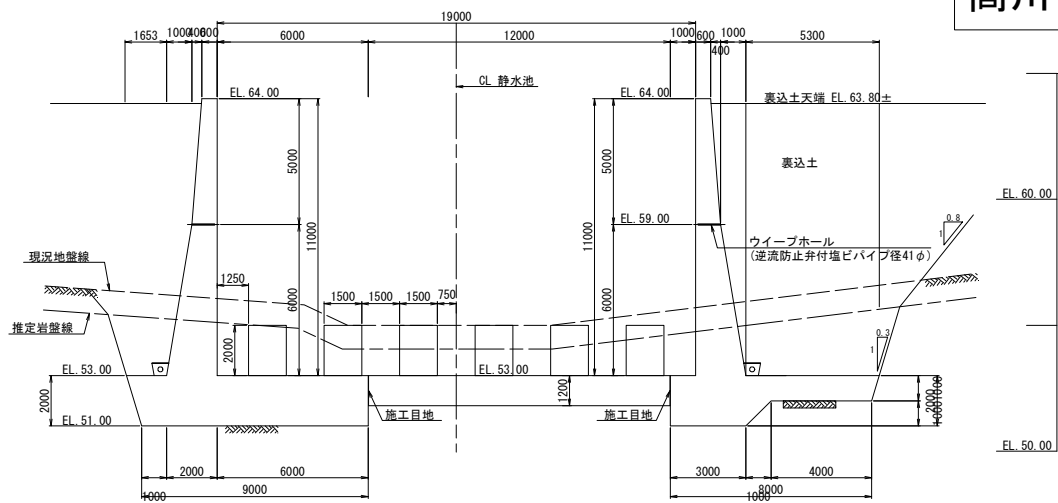
测点	间距	累距	地盤高	掘削高	監督處
N0.40	5.00	175.00	119.50	119.50	勾配0
N0.39	4.50	170.00	99.40	81.00	
+0.5 N0.38	0.50	165.50	90.56	88.50	1:1.692
+1.00 N0.37	1.00	161.00	84.80	84.75 83.84	
N0.36	5.00	155.00	81.28	79.20	勾配0
N0.35 +4.00	1.00 4.00	150.00 149.00	76.97	74.60 74.30	
N0.34	5.00	145.00	73.67	71.20	勾配0
N0.33	3.00	140.00	70.34	65.20	
+2.00	2.00	137.00	63.30	63.30	勾配0
N0.32	5.00	135.00	67.65	62.50	
N0.31	5.00	130.00	65.20	61.40	勾配0
N0.30	5.00	125.00	61.81	60.00	
N0.29	5.00	120.00	60.05	59.37	勾配0
N0.28	2.00	115.00	59.24	58.75	
+3.00	3.00	113.00	58.50	58.50	勾配0
N0.27	5.00	110.00	58.74	57.75	
N0.26	4.00	105.00	56.50	56.50	勾配0
+1.00 N0.25	1.00 5.00	101.00 100.00	57.16	55.92 55.57	
N0.24	5.00	95.00	56.97	49.90	勾配0
N0.23 +4.00	1.00 4.00	90.00 89.00	56.10	50.10 51.00	
N0.22	2.00	85.00	56.90	51.00	1:1.5
+3.00	3.00	83.00	51.00	51.00	
N0.21	3.00	80.00	56.66	50.70	勾配0
+2.00	2.00	77.00	51.09	51.09	
N0.20	5.00	75.00	56.97	51.15	勾配0
N0.19	5.00	70.00	56.70	50.90	
N0.18	5.00	65.00	55.90	52.26	1:1.5
N0.17	5.00	60.00	55.70	51.01	
N0.16	2.00	55.00	56.09	50.32	勾配0
+3.00	3.00	53.00	51.57	51.57	
N0.15	5.00	50.00	56.59	53.50	勾配0
N0.14	4.00	45.00	58.44	57.39	
+1.00 N0.13	1.00 5.00	41.00 40.00	61.46	60.00 60.80	1:1.167
N0.12	5.00	35.00	65.12	64.80	
N0.11 +4.00	1.00 4.00	30.00 29.00	70.95	68.80 69.60	勾配0
N0.10	5.00	25.00	76.52	74.00	
N0.9	3.00	20.00	79.81	79.50	勾配0
+2.00	2.00	17.00	82.80	82.80	
N0.8	5.00	15.00	85.31	83.94	勾配0
N0.7	5.00	10.00	88.40	86.86	
N0.6	3.00	5.00	93.50	89.76	勾配0
+2.00	2.00	2.00	91.50	91.50	
N0.5	0.00	0.00	93.50	93.50	

高川ダム堤体縦断面図(下流側より見た場合)
S=1/250

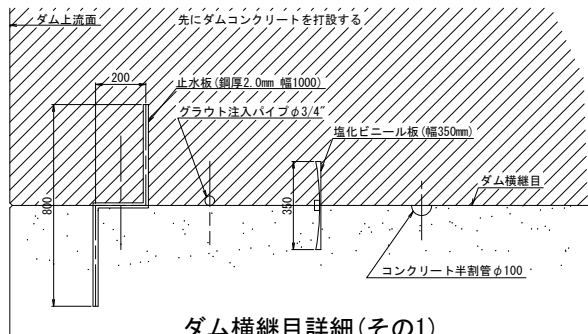


業務名	令和6年度富山県造成水利施設ストックマネジメント推進事業 出水平野地区高川ダム耐震性能調査業務		
図面名	高川ダム（本堤）堤体縦断面図（下流側）		
作成年月日			
縮尺	S=1/250	図面番号	参-3
会社名			
事業所名			

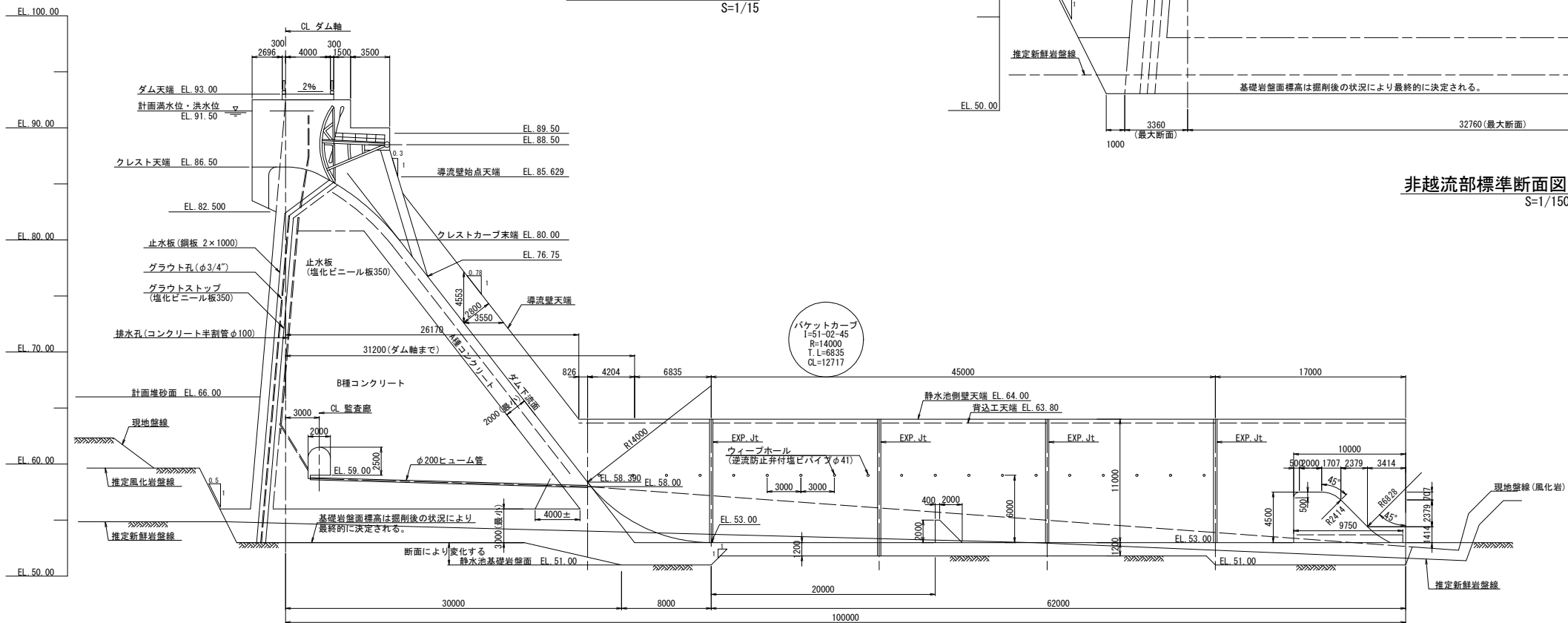
高川ダム（本堤）標準断面図



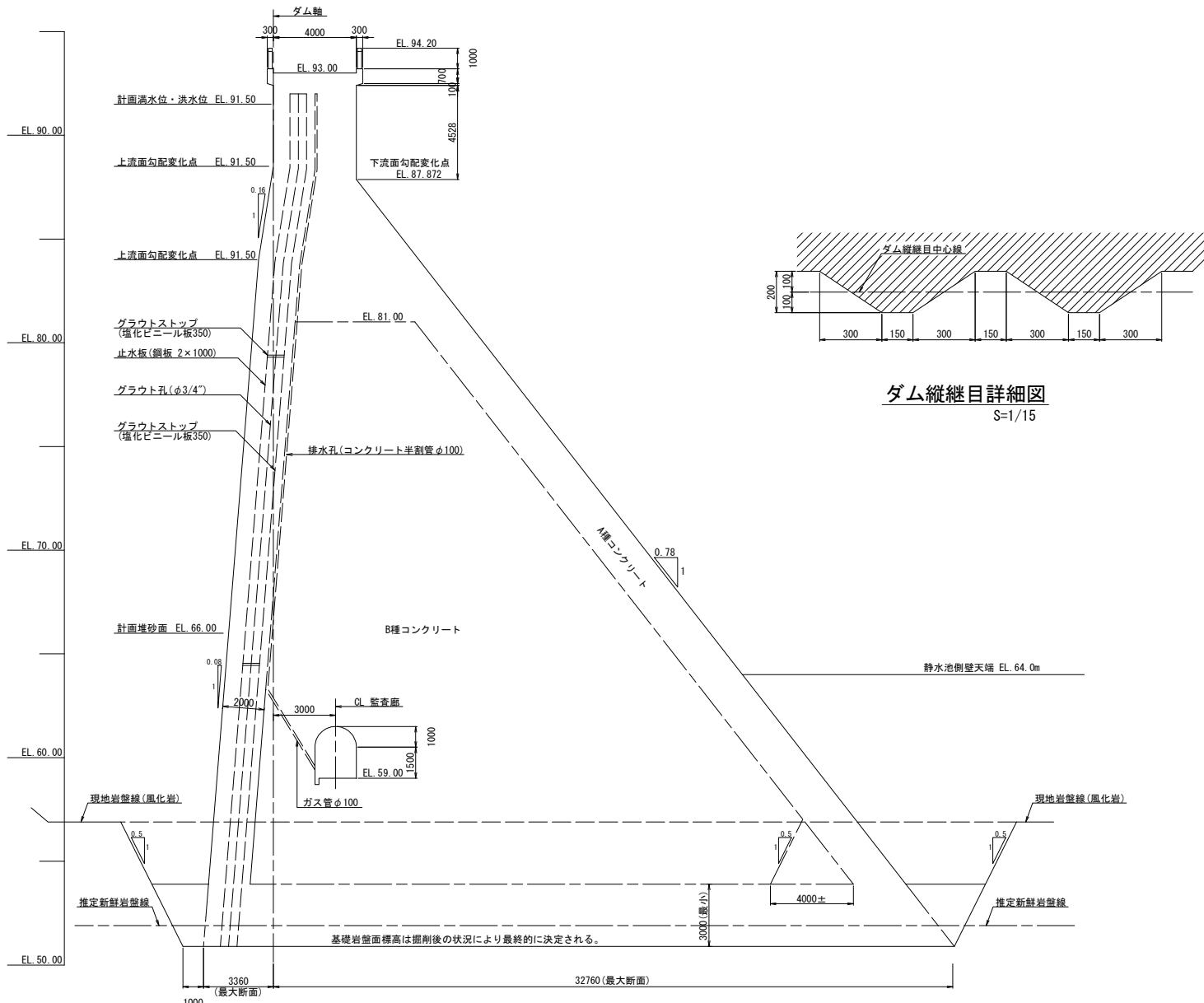
余水吐静水池標準断面図
(ダム軸より、38.035から100.000までの区間)
S=1/150



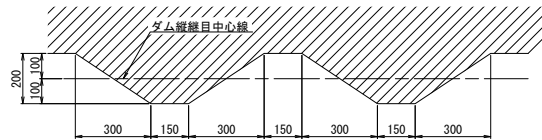
ダム横継目詳細(その1)
S=1/15



越流部標準断面図(最大断面)
S=1/250



非越流部標準断面図
S=1/150

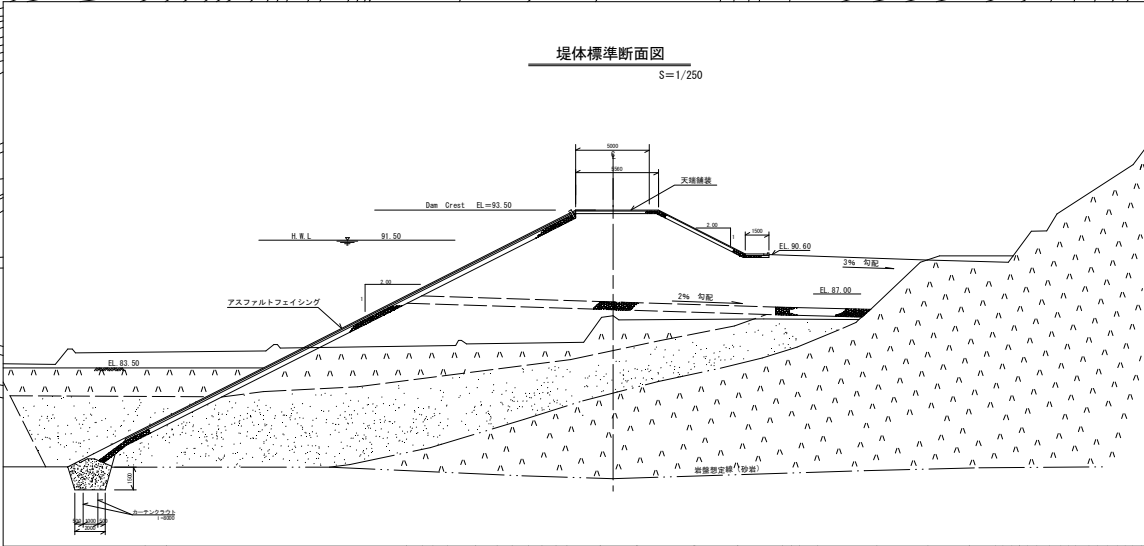
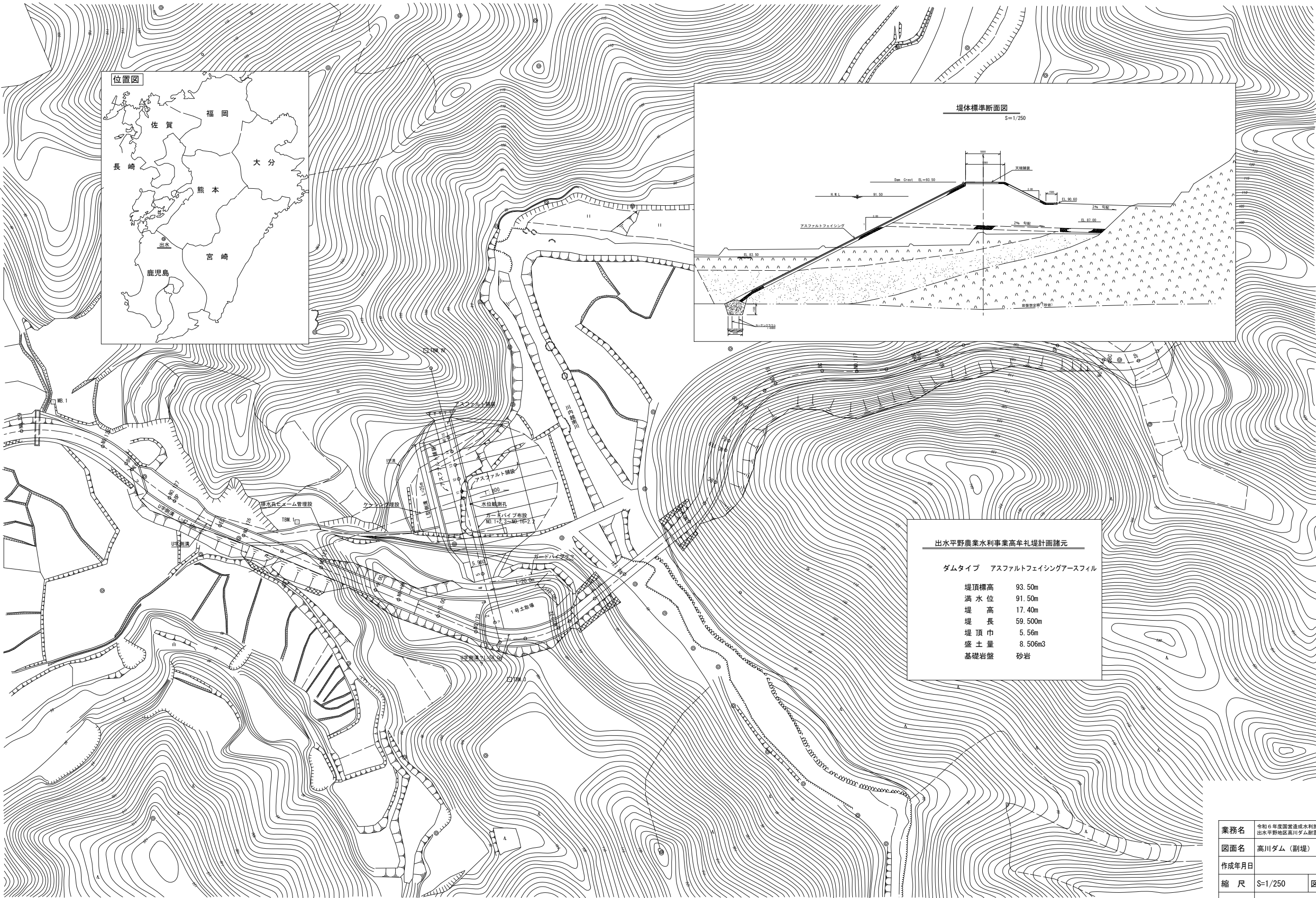


ダム縦継目詳細図
S=1/15

- 注：
- すべての標高(EL. -)はメートルである。
 - 寸法は特に示さない限りミリメートルである
 - コンクリートの材質A、Bの配合は主任技術者が指示する。
 - 基礎処理グラウトは図Ⅱ-8、図Ⅱ-9を参照すること。
 - ダム、コンクリートの打設リフト高さは標準1,500mとし、現況に準じて主任技術者の指示を得て、変更してもよい。

業務名	令和6年度国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業 出水平野地区高川ダム耐震性能調査業務		
図面名	高川ダム（本堤）標準断面図		
作成年月日			
縮 尺	S=250, 150, 15	図面番号	参ー4
会社名			
事業所名			

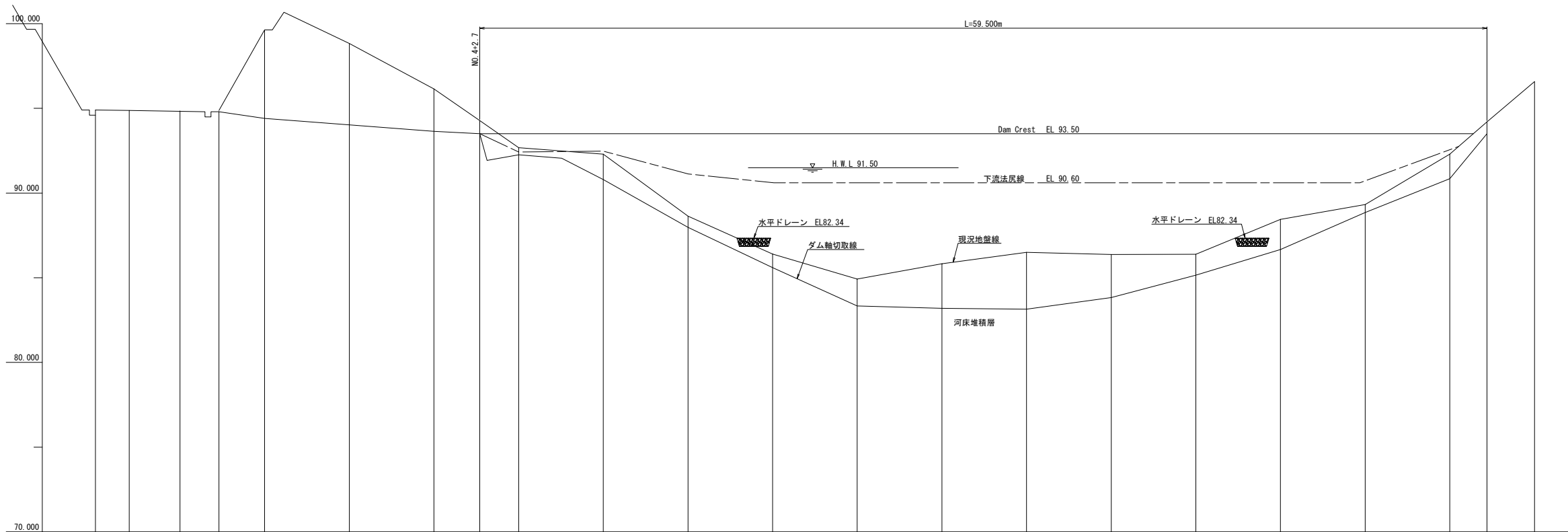
高川ダム（副堤）【高牟礼堤】計画平面図



出水平野農業水利事業高牟礼堤計画諸元	
ダムタイプ	アスファルトフェイシングアースフィル
堤頂標高	93.50m
満水位	91.50m
堤高	17.40m
堤長	59.500m
堤頂巾	5.56m
盛土量	8.506m ³
基礎岩盤	砂岩

業務名	令和6年度国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業 出水平野地区高川ダム耐震性能調査業務		
図面名	高川ダム（副堤）【高牟礼堤】計画平面図		
作成年月日			
縮尺	S=1/250	図面番号	参-5
会社名			
事業所名			

高川ダム（本堤）【高牟礼堤】縦断図



測点	断面距離	地盤高	計画高	切高	堤高	天端高
N0.0	-0.000	0.000	-94.90	-94.90	-94.90	-94.90
+2.00		-94.88	-94.88			
N0.1	-3.000	5.000	-94.85	-94.85	-94.85	-94.85
+2.30		-94.80	-94.80			-94.80
N0.2	-2.700	-10.000	-94.57	-94.57	-94.57	-94.57
N0.3	-5.000	-15.000	-94.50	-94.50	-94.50	-94.50
N0.4	-5.000	-20.000	-93.73	-93.73	-93.73	-93.73
+2.70	-2.700	-22.700	-93.50	-93.50	-93.50	-93.50
N0.5	-2.300	-25.000	-92.37	-92.37	-92.37	-92.37
N0.6	-5.000	-30.000	-90.80	-90.80	-90.80	-90.80
N0.7	-5.000	-35.000	-87.98	-87.98	-87.98	-87.98
N0.8	-5.000	-40.000	-85.60	-85.60	-85.60	-85.60
N0.9	-5.000	-45.000	-83.34	-83.34	-83.34	-83.34
N0.10	-5.000	-50.000	-83.20	-83.20	-83.20	-83.20
N0.11	-5.000	-55.000	-83.15	-83.15	-83.15	-83.15
N0.12	-5.000	-60.000	-83.83	-83.83	-83.83	-83.83
N0.13	-5.000	-65.000	-85.15	-85.15	-85.15	-85.15
N0.14	-5.000	-70.000	-86.67	-86.67	-86.67	-86.67
N0.15	-5.000	-75.000	-88.85	-88.85	-88.85	-88.85
N0.16	-5.000	-80.000	-90.85	-90.85	-90.85	-90.85
+2.2	-2.200	-82.200	-94.20	-94.20	-94.20	-94.20
N0.17	-2.800	-85.000	-96.58	-96.58	-96.58	-96.58

業務名	令和6年度国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業 出水平野地区高川ダム耐震性能調査業務		
図面名	高川ダム（副堤）【高牟礼堤】縦断図		
作成年月日			
縮尺	S=1/150	図面番号	参-6
会社名			
事業所名			